

# 地域貢献 NEWS!

vol.04



発行日：平成30年7月18日

## JAうつのみや 『シルバー世代向け交通安全教室』を開催！

平成30年7月7日（土）、JAうつのみや本所にて、JA合併20周年記念事業として「シルバー世代向け交通安全教室」が開催されました。地域住民約50名がDVD鑑賞や交通安全落語を通して、楽しみながら交通安全の大切さを再認識していました。



村山代表理事常務の挨拶



林家久蔵師匠による落語

冒頭、JAうつのみや 村山 克夫 代表理事常務より「高齢者による交通事故の発生割合は昨年に比べ、増えています。今回の教室で交通安全のポイントを学んでいただき、交通安全に心掛けていただきたい。」との挨拶がありました。

宇都宮中央警察署の橋本警部補は、「自動車の安全性能が格段に向上したなどの要因により、事故の件数は減っています。しかし、ハンドルを握る人間が気を付けなければ事故がゼロになることはありません。夜間はハイビームでの走行を心掛けてください。」と参加者に呼びかけました。

また、簡単に楽しく自分の反射神経が測れる反射神経測定マシン「にぎるくん」を使った敏捷性測定の紹介や警察庁とJA共済が連携して作成したシルバー世代向け安全・安心DVD「きずな町物語」を上映し、身体機能の低下による事故の危険性を紹介しました。

交通安全落語では、落語家 林家 久蔵師匠による交通安全落語が行われ、自分自身の体験をもとにした事例の紹介を交えながら、交通ルールを守ることの大切さを語りかけました。